

2月から3月にかけて、歌や音に関係する催しがたくさん開かれました。人々の心を感動させた催しをまとめて紹介します。

心に響く **旋律** メロディー



森の子合唱団
とっとり童謡音楽祭

きらりこの町を披露

歌

美しい歌声が響く。3月6日、米子市コンベンションセンターで開かれた「とっとり童謡音楽祭」に、町内の子どもたちで構成する「森の子合唱団」が出演しました。

音楽祭は、県内外の合唱団や個人など12組が出演。ゲストには、町民歌で縁のあるダ・カーポが登場しました。

森の子合唱団は、後半に登場し、2部合唱で「春が来た」「うぐいす」と町民歌「きらりこの町」の3曲を披露。子どもたちのやさしい歌声が場内に響きました。

同合唱団を指導する田口享さん（根雨）は「子どもたちには、大きな舞台で歌うことで喜びを感じてもらいたい。この経験をこれから生かしてほしい」と話していました。

森の子合唱団は、町文化ホール「森の音楽隊」の名にちなんでつけられ、結成10年目を迎えました。メンバーは根雨小学校1年生から6年生の29人で、毎週月曜日の夕方から町文化センターで練習しています。町内外の音楽祭や町内の福祉施設で合唱するなどの活動をしています。



演奏会のフィナーレは「ハレルヤ」を合唱

美しいハーモニー 日野高校定期演奏会

奏

日ごろの学習成果を発表しようと2月5日、第3回日野高校定期演奏会が、町文化センターで開かれました。

演奏会は、合唱部や弦楽合奏部などを選択している同校生徒や卒業生などが出演。美しく透き通った歌声、ピアノやチェロの独奏を披露しました。全体演奏では出演者全員が「ハレルヤ」を合唱。迫力ある演奏と歌声は来観者に感動を与えました。



二胡

姜建華（ジャン・ジェンファー）さん
中国・上海生まれ。独特な構造で
繊細な音色が特徴の二胡（にこ）奏
者。平成14年度のNHK日本ゴー
ルドディスク大賞特別賞を受賞。

【二胡】

六角形の胴の片側に蛇皮が張
られ、弦は2本。馬の尾の毛で
作られた弓を2弦の間にはさみ、
こすって音を出す。二胡の胡は
「西域伝来」を意味し、シルク
ロードを通して伝えられた。



中国琵琶

楊宝元（ヤン・バオウエン）さん
中国・北京生まれ。豪快で力強い
弦の音色が特色の琵琶（びわ）奏者。
テレビ、映画の演奏をはじめ、オー
ケストラなどと共演し、幅広く活動。

【中国琵琶】

指に人工の爪をつけ、閉じた
指を外に開くように4本の弦を
はじいて弾く。奈良時代に中国
から日本にも伝来、当時のもの
が正倉院（奈良）に何台が残さ
れている。

弾

県青少年劇場小公演 Duo Concert

ジャン・ジェンファー ヤン・バオウエン
姜建華 楊宝元

デュオコンサート

～シルクロード悠久のひびき～

遙かなる中国の音色

本物の舞台を見て聞いて。
2月14日、古くから中国に伝
わる二胡と中国琵琶の演奏会
「姜建華・楊宝元デュオコン
サート」（県青少年劇場小公演）
が、町文化センターで開かれま
した。
優れた芸術を鑑賞し、子ども
たちに多くのことを感じ取って
もらおうと、町内の小学生を招
待。地域の人も訪れ約200人

が一流の生演奏に耳をかたむけ
ました。
二胡奏者の姜建華さん、中国
琵琶奏者の楊宝元は、中国民俗
音楽や「荒城の月」など日本の
四季を演奏しました。2人が奏
する音色は、時を越え中国の歴
史や広大な大地を思わせ、来観
者たちは目を閉じてゆっくりと
した音色に酔いしれました。

まちに癒しの音



水をかけ、竹筒を耳に当てると癒しの音が聞こえる

まちづくり日野が水琴窟を設置

「ピーン」と水が瓶の中に落ちる音が心地
よい。まちには、清らかに流れる日野川
や板井原川、まち中を流れる井出川など
があり観光客にも好評。このせせらぎの音で
心を癒してほしいと、まちづくり日野が
「水琴窟」をまちに設置しました。

水琴窟は、瓶の中に落ちる音が反響し、
琴のような音色に聞こえるようにしたも
ので、上から水をかけ、竹筒を耳に当てると
涼しげな音が伝わってきます。

まちづくり日野が、この癒しの音でまちをPRし、少しでも商店
街がにぎやかになればとの思いで2月17日、出雲街道沿いの根兩
街内6か所（商店や自宅前）に水琴窟（瓶の高さ50㌢、胴回り110
㌢）を置きました。



鳴